
ジンとオルクの旅

カカカ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ジンとオルクの旅

【Nコード】

N7034Z

【作者名】

カカカ

【あらすじ】

この大陸「フィングラン」ではかつて神と魔龍による戦争が行われていた。

その戦争が終結した今、新たな時代を楽しんでいる人々に魔の手が迫る。

プロローグ 神と魔龍

——今は昔の話、この大陸『フイングラン』では神と魔龍による戦いが、長きに渡って行われていました。

神はこの世界を作り出した創造主です。神はこの世界での自分の奴隷を作るために、様々な生き物を作り出しました。

人間、植物、海洋生物・・・そしてドラゴンです。そのドラゴンの中でも、特別に力が与えられたドラゴンが魔龍でした。

神に作られた生き物達は、神の奴隷となりながらもそれは幸せに暮らしていました。しかし、100年も前のこと。神が突然私たち人間をこの世から消そうとしたのです。人間が理由を聞いても、神は教えてはくれません。人間がいくら命乞いをして、神は聞き届けはくれません。

人間は最後の手段として、魔龍に神を倒すように頼んだのでした。すると、魔龍は人間たちの力になってくれたのでした。そうして、神と魔龍による戦争が始まったのです。

神は独りしか居ませんでした。その創造の力を使って魔龍たちを追い詰めます。しかし、大勢いる魔龍達は戦意を鈍らせることなく奮闘しました。

そうして神と魔龍達の戦いは50年の間も続きました。

しかし、物語に終わりがあるように、この戦争にも終わりは訪れます。

魔龍達のほとんどは神にやられました。残ったのは魔龍達の中でも特に力が大きかった7体だけです。

そして、神と魔龍の最後の戦いはこの『フイングラン』で行われました。

追い詰められる魔龍達は、最後の力を振り絞り、神を封印することに成功しました。

自分の命を引き換えにした魔龍達の魂はこの世から離れていったのです。魂の無くなった魔龍達の体はこの世に残っています。人間たちは感謝の意を込め、魔龍達を弔おうとしたとき魔龍達の体から淡い七色の閃光がほとばしり、魔龍達は上空に消えていきました。人間たちは不思議な現象を目の当たりにしながらも、こうして生き延びることに成功したのでした――

「お終い。」

しわがれた老婆の声が、言い伝えの終わりを告げる。老婆の傍でそのお話を聞いていた少女は、目を輝かせる。

「お婆ちゃん、お婆ちゃん、もう一回そのお話をして!」

「ああ、いいよ。」

老婆は少女の頭を撫でながら、もう一度言い伝えの話を始めた。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、たんのう堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7034z/>

ジンとオルクの旅

2011年12月23日18時08分発行